

Life-changing

な価値を目指して

協和キリングループは、
ライフサイエンスとテクノロジーの
進歩を追求し、
新しい価値の創造により、
世界の人々の健康と
豊かさに貢献します。



2021-2025年 中期経営計画

2025年 のありたい姿

- グローバル製品の価値最大化
- グローバルでの安定供給体制確立
- 2025年以降の成長を牽引するパイプラインの確保
- 医薬品にとどまらないサービスの具体化
- グローバル事業展開にふさわしい企業文化の醸成

ありたい姿の 実現に向けた施策

財務KPI

ROE 10%以上

売上収益成長率 CAGR 10%以上

研究開発費率 18~20% を目処に **積極投資**

コア営業利益率 25%以上 (2025年度)

配当性向 コアEPSの 40% を目処に **継続増配**

2030年 に向けた新ビジョン

協和キリンは、イノベーションへの情熱と多様な個性が輝くチームの力で、日本発のグローバル・スペシャリティファーマとして病気と向き合う人々に笑顔をもたらすLife-changingな価値の継続的な創出を実現します。

医薬品事業で培った疾患に関する知見と最先端の科学・技術の応用に努め、医薬品にとどまらない社会の医療ニーズに応えていきます。

常に信頼され、成長が期待される企業であり続けるため、世界トップクラスの製品品質とオペレーショナルエクセレンスを追求し続けます。

抗体技術の進化へ挑戦を続けることに加え、多様なモダリティを駆使し協和キリンの強みを生かした創薬により、有効な治療法のない病気の治療に取り組んでいきます。

患者さんを中心においた 医療ニーズへの対応

- ペイシエントアドボカシー
- 医薬品にとどまらない価値の提供

UMNを満たす 医薬品の提供

- グローバル戦略3品の価値最大化
- 画期的な医薬品の継続的創出

戦略

社会からの 信頼獲得

- 高品質な医薬品の安定供給
- 地球環境の保全への貢献

Life-changingな価値を実現する人材・基盤の強化

- 人材育成
- 組織力
- デジタル基盤